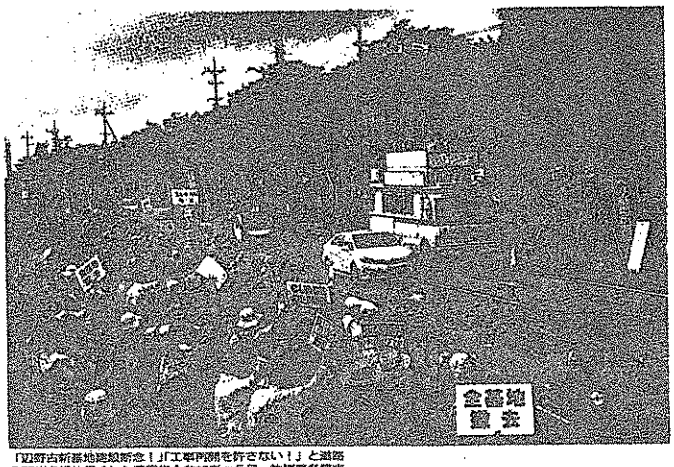
辺野古新基地 止めるぞ

名護・米軍基地前に3800人
戦争法案廃案も訴え



「辺野古新基地絶対断念！」「工事中断を許さない！」と道路の両側を埋めつくした県民集会参加者＝5日、沖縄県名護市

沖縄県名護市辺野古への新基地建設に反対する県民団体や政党でつくる「止めよう辺野古新基地建設！　実行委員会」は5日、米軍キャンプ・シュワブゲート前で県民集会を開きました。新基地建設工事の1カ月中断期限の9日を目前にして、工事を永久停止させようと約3800人（主催者発表）が集まりました。戦争法案廃案や安倍政権の退陣も訴えました。

➡関連6面

集会は開始まで大雨が降り続けましたが、開始4時間以上前から続々と大々が集結。県内各地の「止めるぞ会議」の大型バスが何台も連なり、国道を挟んだ両側の歩道は参加者でびっしり。「国の横暴・工事強行絶対許さん」などと書かれたプラカードを掲げる参加者も。

同県行動共同代表の島ぐるみ会議の山城博治（やましろ・はくじ）さんは「辺野古新基地建設阻止の闘いは、決して諦めない」とあいさつ。リレートークで日本福祉大学3年の石原史歩（ふみ）さん（20）は「半月で5500人の署名を集めました。戦争になれば真っ先に切り捨てられるのは障害者や高齢者。法案は廃案しかない」と訴えました。

イラク派兵違憲判決（2008年、名古屋高裁）を勝ち取った愛知の弁護士は、どちらかは戦争法案への怒りは強く、名護現地弁護団弁護士会の中で初めて意見力一を走らせ、集会参加を呼びかけてきました。

弁護士1年目の山本綾香（あやか）さん（27）は「安倍首相がやろうとしていることは憲法判決が違憲と判断したことと同じこと。司法の判断を無視するのは許せない」と憤ります。

介護職員の山盛奈香さん（27）は「入所の高齢者が『名古屋高裁で勝訴と知り思わず涙が出た』『あんな長い間よく頑張ったね』などの話をたくさん聞いた。戦争法案は絶対止めたい」と訴えました。

大村恒子衆院議員や民主党、社民党の国会議員があいさつしました。

◇

さいたま市では4日、大宮駅前の街頭集会に1万5000人（主催者発表）が参加しました。（詳細6面）

➡関連6・9面

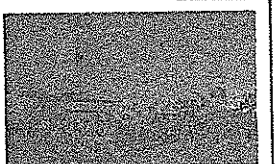
陸自来で「敵基地征圧訓練」

陸上自衛隊の海外任務部隊である中央即応集団（千葉県・習志野駐屯地）が、アメリカ本土の米軍基地で、パラシュート降下による「敵基地の征圧訓練」を米陸軍と実施していたことが陸上幕僚監部などへの取材で分かりました。同集団の海外での降下訓練は初めて。米軍はじめ英国、豪州など4年）以来初めて。米軍はじめ英国、豪州など

の「多国籍有志連合」空軍の支援による都市上の集団的自衛権行使・戦争法案発動のといえるものです。米軍は「歴史的な降下」（陸田基地ホームページ）と絶賛。軍事関係者は、集団的自衛権行使容認の閣議決定、日米新ガイドライン合意、戦争法案制定などと連動する安倍政権のもとでの「演習の広がりの一つ」と指摘しました。（山本眞哲）

米陸軍参兵旅団戦闘団約500人が、米軍横田基地所属のC-130輸送機に搭乗していきました。降下、「ドネリー訓練場にある滑走路を離陸し、降下後も基地に戻った（陸軍）といいます。

陸軍、米陸軍の共同訓練ですが、「国際協定で実施された米軍、空自はじめイギリス、韓国、オーストラリア、ニュージーランド、タイの7カ国空軍による多国籍軍事演習「レッドフラッグ・アラスカ」の一環として今年初めて実施しました。

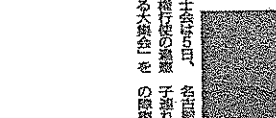

降下訓練にむかう陸自第1空挺団隊員と米陸軍歩兵隊員＝米軍横田基地ホームページから

米機から降下 海外で初

陸自第1空挺団員約50人と米陸軍第1旅団戦闘団（ワシントン州）の隊員約50人が、28日にアメリカのアラスカ州エルメンドルフ・リチャードソン統合基地及び同訓練場とネバダ州のフォートグリーン訓練場で、7月27日から8月4日まで実施されました。訓練名は「アークティック・オーロラ」。

陸自の降下訓練は、米軍機からの降下訓練に限られました。訓練は、降下後、空挺団員が集結地点に向かい、小銃射撃などを行うものです。

戦争法案を先取り



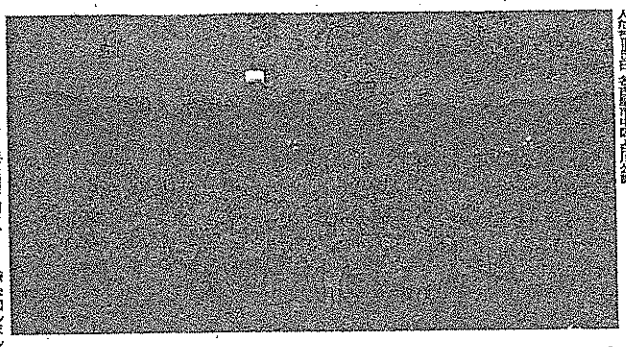
米軍の指揮官（大佐）は、「空輸が中心だが、この訓練には戦闘機、支援機を含む数カ国の多国籍の統合部隊が飛行場周辺の警備を担当した（陸軍）と述べています。

陸自の指揮官は「われわれは限定的な現実世界の訓練を行い、多くの分野で経験を積んだ（同）としています。

➡関連6面

中央即応集団（CRF）　国際平和維持活動（PKO）など海外任務の専門部隊として2007年3月に発足。第1空挺団、陸自唯一の特殊部隊の特殊作戦群など七つの専門部隊を統下におき、司令部は自衛隊最大の駐屯地（神奈川県座間市）。

「戦争法案阻止」燎原の火


愛知県弁護士会主催の集会に参加する人たち＝5日、名古屋市中区・白川公園

名古屋6000人、さいたま1万5000人（4日）

愛知県弁護士会は5日、名古屋市白川公園で開き、「戦争法案は憲法に反する」と訴えました。

「戦争法案の自衛隊行使の閣議決定は憲法に反する大集会」を

の際寄り、弁護士ら600人が参加しました。

子連れ女性、学生、車いす

9人が参加しました。

川上明彦会長は「戦争は最大の人権侵害」、安保法制は、決して諦めない」とあいさつ。リレートークで日本福祉大学3年の石原史歩（ふみ）さん（20）は「半月で5500人の署名を集めました。戦争になれば真っ先に切り捨てられるのは障害者や高齢者。法案は廃案しかない」と訴えました。

イラク派兵違憲判決（2008年、名古屋高裁）を勝ち取った愛知の弁護士は、どちらかは戦争法案への怒りは強く、名護現地弁護団弁護士会の中で初めて意見力一を走らせ、集会参加を呼びかけてきました。

弁護士1年目の山本綾香（あやか）さん（27）は「安保法制相がやろうとしていることは憲法判決が違憲と判断したことと同じこと。司法の判断を無視するのは許せない」と憤ります。

介護職員の山盛奈香さん（27）は「入所の高齢者が『名古屋高裁で勝訴と知り思わず涙が出た』『あんな長い間よく頑張ったね』などの話をたくさん聞いた。戦争法案は絶対止めたい」と訴えました。

大村恒子衆院議員や民主党、社民党の国会議員があいさつしました。

◇

さいたま市では4日、大宮駅前の街頭集会に1万5000人（主催者発表）が参加しました。（詳細6面）

➡関連6・9面

国会議員5人があいさつし、日本共産党の赤嶺政賢衆院議員は「戦争法案と辺野古新基地反対のたたかいは表裏一体で両方を闘うたたかいです」と訴えました。

名護市辺野古への新基地建設に反対する県民団体や政党でつくる「止めよう辺野古新基地建設！　実行委員会」は5日、米軍キャンプ・シュワブゲート前で県民集会を開きました。新基地建設工事の1カ月中断期限の9日を目前にして、工事を永久停止させようと約3800人（主催者発表）が集まりました。戦争法案廃案や安倍政権の退陣も訴えました。

➡関連6面

集会は開始まで大雨が降り続けましたが、開始4時間以上前から続々と大々が集結。県内各地の「止めるぞ会議」の大型バスが何台も連なり、国道を挟んだ両側の歩道は参加者でびっしり。「国の横暴・工事強行絶対許さん」などと書かれたプラカードを掲げる参加者も。

同県行動共同代表の島ぐるみ会議の山城博治（やましろ・はくじ）さんは「辺野古新基地建設阻止の闘いは、決して諦めない」とあいさつ。リレートークで日本福祉大学3年の石原史歩（ふみ）さん（20）は「半月で5500人の署名を集めました。戦争になれば真っ先に切り捨てられるのは障害者や高齢者。法案は廃案しかない」と訴えました。

イラク派兵違憲判決（2008年、名古屋高裁）を勝ち取った愛知の弁護士は、どちらかは戦争法案への怒りは強く、名護現地弁護団弁護士会の中で初めて意見力一を走らせ、集会参加を呼びかけてきました。

弁護士1年目の山本綾香（あやか）さん（27）は「安保法制相がやろうとしていることは憲法判決が違憲と判断したことと同じこと。司法の判断を無視するのは許せない」と憤ります。

介護職員の山盛奈香さん（27）は「入所の高齢者が『名古屋高裁で勝訴と知り思わず涙が出た』『あんな長い間よく頑張ったね』などの話をたくさん聞いた。戦争法案は絶対止めたい」と訴えました。

大村恒子衆院議員や民主党、社民党の国会議員があいさつしました。

◇

さいたま市では4日、大宮駅前の街頭集会に1万5000人（主催者発表）が参加しました。（詳細6面）

➡関連6・9面

9/6
五面